

Q&A 式!
例と図 でわかりやすい!



ISO14001 基本事項 よくある質問解決ブック



— ISO担当者のための ISO14001お助けブック —



これからISOを取得する組織様や
ISO取得済み組織様におすすめ!

はじめに	2
Q1. 環境側面と環境影響の関係をわかりやすく説明してください	3
Q2. 著しい環境側面はどうやって決めればよいですか	4
Q3. 環境パフォーマンスをわかりやすく説明してください	7
Q4. ライフサイクルについての環境側面はどのように考えればよいですか	11
Q5. 箇条6.1.1で要求されているリスク及び機会はどのように決定すればよいですか	15
まとめ	20
東京スタンダードからのお知らせ	21

ISO14001の疑問を解決します

近年、環境問題への関心が高まり、企業や組織に対して持続可能な経営が求められるようになってきました。

その中で、環境マネジメントシステム（EMS）の国際規格であるISO14001は、環境への影響を適切に管理し、継続的な改善を推進するための有効な枠組みとして広く活用されています。

今回はISO14001の基本的な概念に関して、多くの組織様からいただいているご質問と解説をご紹介します。

本書が、皆様の組織における環境管理の向上と持続可能な経営の実現に向けた一助となれば幸いです。

Q1

環境側面と環境影響の関係をわかりやすく説明してください

A1 環境側面は、「直接的/間接的」・「有害/有益」にかかわらず環境影響を引き起こします。

環境側面とは

環境と相互に作用する，又は相互に作用する可能性のある，組織の活動又は製品又はサービスの要素。

※JIS Q 14001:2015 (ISO14001:2015) より

<例>

- 車両の稼働
…二酸化炭素の排出など
- 製品の製造
…工場排水の流出など
- リサイクル材料の使用
…再生プラスチックなど

環境影響とは

有害か有益かを問わず，全体的に又は部分的に組織の環境側面から生じる，環境に対する変化。

※JIS Q 14001:2015 (ISO14001:2015) より

<例>

- 二酸化炭素の排出による
…地球温暖化（有害）
- 工場排水の流出による
…水質汚染（有害）
- 再生プラスチックの使用による
…天然資源の枯渇を低減（有益）

Q2

著しい環境側面はどうやって決めればよいですか

A2 組織の状況や目的に応じた、最適な方法を用いて決定しましょう。

著しい環境側面を決めるには、環境側面が環境に与える影響を考えて決めることが大切です。

著しい環境側面を決定する方法 4選

1. スコアリング法

…マトリックスを利用し、点数などにより相関および影響度合いを定量化する

2. アンケート法

…各部門にアンケートを出し、その結果を集計して評価する

3. 会議法

…各部門でリスク評価により一次評価を行い、最終評価を会議体で行う

4. アルゴリズム法

…各質問に対してYes/Noの区分を行って、著しい環境側面を決める

NEXT…
それぞれの長所と短所

Q2

著しい環境側面はどうやって決めればよいですか

4つの方法は実施方法や特徴が異なるため、それぞれ長所と短所があります。

著しい環境側面を決定する方法の長所と短所

	スコアリング法	アンケート法	会議法	アルゴリズム法
長所	<ul style="list-style-type: none">客観的な評価が可能比較的簡単に導入できるデータを蓄積しやすい	<ul style="list-style-type: none">多くの関係者の意見を反映できる組織全体の環境意識向上につながる簡単に実施できる	<ul style="list-style-type: none">多様な専門知識を活用できる柔軟な意思決定ができる組織の環境意識を高められる	<ul style="list-style-type: none">データに基づく客観的な評価が可能迅速な分析ができる評価基準の一貫性を保ちやすい
短所	<ul style="list-style-type: none">評価者の主観が影響する可能性がある評価基準の設定が重要環境への影響の複雑さを完全に反映できないことがある	<ul style="list-style-type: none">主観的な意見が多くなる可能性環境リスクの専門的評価が難しい集計・分析に手間がかかる	<ul style="list-style-type: none">時間と労力がかかる意見がまとまりにくいことがある客観性に欠ける場合がある	<ul style="list-style-type: none">導入コストがかかる柔軟な対応が難しいデータが不十分だと正しい評価ができない

NEXT…
どの方法を選べばいい？

Q2

著しい環境側面はどうやって決めればよいですか

どの方法を選べばいい？

それぞれの特徴をもとに、以下のように選ぶのをおすすめします。

- 迅速に導入しやすい方法 **スコアリング法**
- 組織全体の意識向上を重視 **アンケート法**
- 専門知識を最大限活用したい **会議法**
- データ駆動型の客観的評価を重視 **アルゴリズム法**

また、4つの方法からいくつかを組み合わせるのも有効です。

<例>

- **アンケート法+スコアリング法** 全体の意識を反映しつつ数値評価で客観性を確保
- **アルゴリズム法+会議法** 自動分析の精度と専門的判断の柔軟性を両立

組織の状況に合う、目的に応じた最適な方法を選択しましょう。

Q3

環境パフォーマンスをわかりやすく説明してください

A3 「組織が環境マネジメントシステムを通じて環境側面を管理し、環境目標を達成することで得られる結果」のことで、さまざまな指標を用いて測定できます。

環境パフォーマンスとは

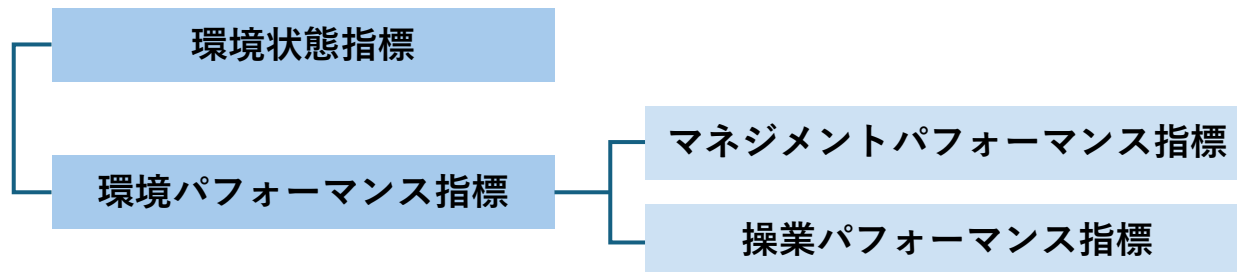
環境側面のマネジメントに関連するパフォーマンス。

注記 環境マネジメントシステムでは、結果は、組織の環境方針、環境目標、又はその他の基準に対して、指標を用いて測定可能である。

※JIS Q 14001:2015 (ISO14001:2015) より

環境パフォーマンスを評価・改善するために使用される指標として、以下の4つがあります。

環境状態指標および環境パフォーマンス指標の関係

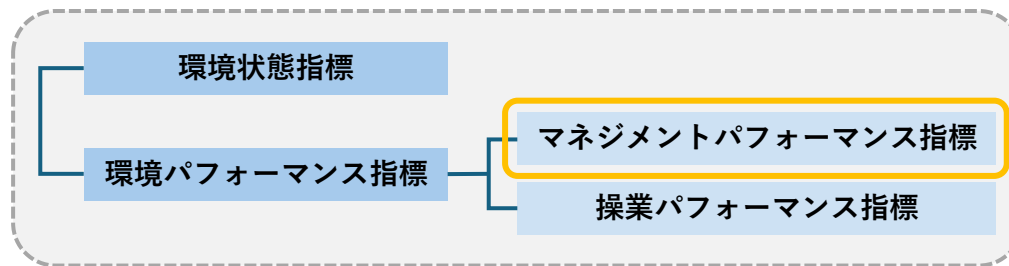


NEXT...
マネジメントパフォーマンス指標の例

Q3

環境パフォーマンスをわかりやすく説明してください

マネジメントパフォーマンス指標の例



- **方針及びプログラムの実施**
…環境教育訓練を必要とする人数と、教育訓練済の人数比率
- **適合性**
…規制遵守の程度
- **財務的パフォーマンス**
…資源使用の削減、汚染防止、又は廃棄物リサイクルを通じて達成された節約額
- **地域社会関係**
…地域社会の環境プログラムの支援に当てられた経営資源

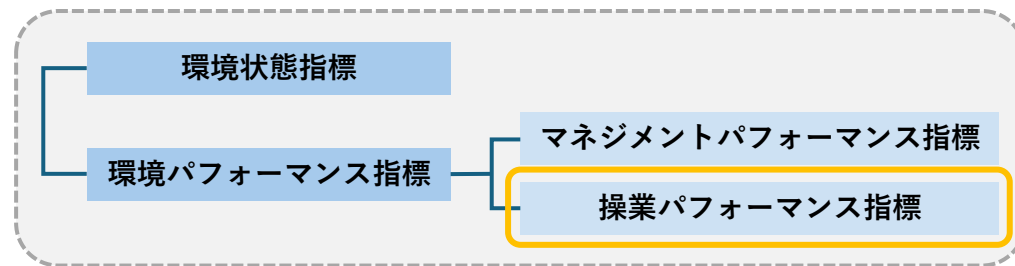
NEXT…
操業パフォーマンス指標の例

Q3

環境パフォーマンスをわかりやすく説明してください

操業パフォーマンス指標の例

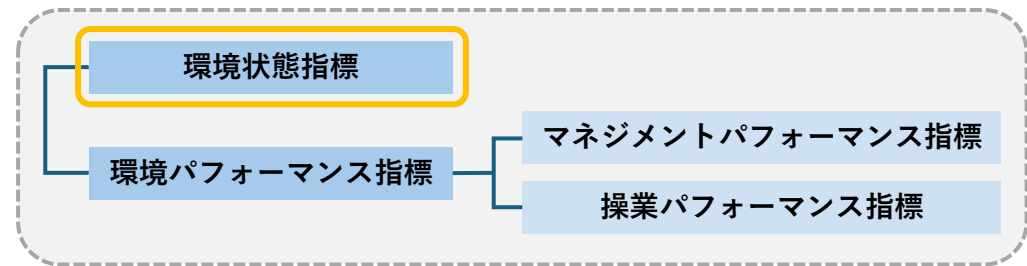
- **材料**
…製品単位当たりの使用材料の量
- **エネルギー**
…エネルギー保全プログラムによって節約できたエネルギー原単位量
- **組織の操業を支えるサービス**
…サービス提供の契約者が排出する、廃棄物の種類及び量
- **施設及び装置**
…輸送車両の平均燃料消費量
- **供給と引き渡し**
…他のコミュニケーション手段によって節減された業務出張回数
- **製品**
…単位製品当たり発生する副産物の量
- **組織によって供給されるサービス**
…1平方メートル当りに使われる清掃剤の数〈清掃サービス組織用〉
- **廃棄物**
…年間の有害、リサイクル可能又は再使用可能な廃棄物の量
- **排出物**
…大気に放出される廃熱の量



NEXT...
環境状態指標の例

Q3

環境パフォーマンスをわかりやすく説明してください



環境状態指標の例

- **大気**
…組織の施設の区画における重み付けした平均騒音レベル
- **水域**
…水1リットル当たりの大腸菌群数
- **土地**
…組織の施設の周辺での選定された場所における表層上に含まれる特定の汚染物質の濃度
- **植物**
…所定の局地的範囲における植物の発育状況の特定値
- **動物**
…所定の局地的範囲における全動物種の総数
- **人間**
…局地住民の血液中の鉛レベル

Q4

ライフサイクルについての環境側面はどのように考えればよいですか



A4 組織の活動に関連する顧客や取引先に影響すると思われる環境側面を、ライフサイクルの段階ごとに明確にし、環境影響を低減する活動に取り組みましょう。

ライフサイクルとは

原材料の取得又は天然資源の産出から、最終処分までを含む、連続的でかつ相互に関連する製品（又はサービス）システムの段階群。

注記 ライフサイクルの段階には、原材料の取得、設計、生産、輸送又は配送（提供）、使用、使用後の処理及び最終処分が含まれる。

※JIS Q 14001:2015 (ISO14001:2015) より

組織だけで環境管理を実施すればよいというものではありません。

組織は、社外の組織や人と連携して事業活動を行っているため、**関連する組織や人に影響すると思われる環境側面はどのようなものがあるのかを明確にしたうえで、環境管理を行うことが大切です。**

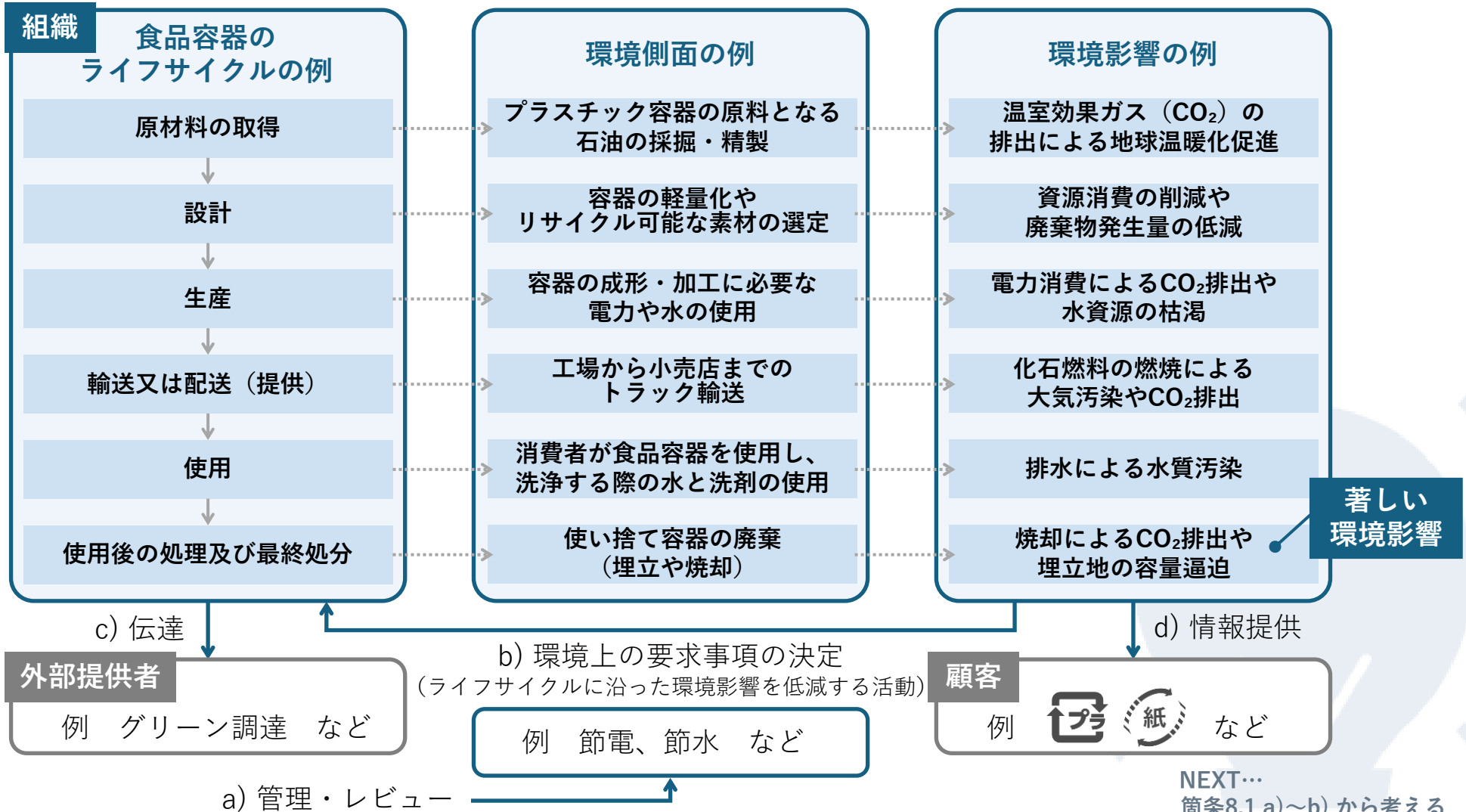
さらに、箇条8.1 a)～d)において、ライフサイクルの視点に従った活動に取り組むことも求められています。

NEXT…
ライフサイクルの段階の例

Q4

ライフサイクルについての環境側面はどのように考えればよいですか

<食品容器の場合>



Q4

ライフサイクルについての環境側面はどのように考えればよいですか



「箇条8.1 運用の計画及び管理」から考える

箇条8.1 a)

(中略)

ライフサイクルの視点に従って、組織は、次の事項を行わなければならない。

a) 必要に応じて、ライフサイクルの各段階を考慮して、製品又はサービスの設計及び開発プロセスにおいて、環境上の要求事項が取り組まれていることを確実にするために、管理を確立する。

→ ライフサイクルの段階を組織として明確にし、その中でも製品やサービスがどのような環境影響を与えるか、仕様（原材料、電力使用量、重量、適用する法令など）にどう表すかを定める必要があります。

箇条8.1 b)

b) 必要に応じて、製品及びサービスの調達に関する環境上の要求事項を決定する。

→ 環境に関する要求事項（購入する部品に関するRoHS指令など）を決める必要があります。

NEXT…
箇条8.1 c)～d) から考える

Q4

ライフサイクルについての環境側面はどのように考えればよいですか

「箇条8.1 運用の計画及び管理」から考える

箇条8.1 c)

c) 請負者を含む外部提供者に対して、関連する環境上の要求事項を伝達する。

外注先に対する環境管理に関する条件などを契約書などで明示する必要があります。

箇条8.1 d)

d) 製品及びサービスの輸送又は配送（提供）、使用、使用後の処理及び最終処分に伴う潜在的な著しい環境影響に関する情報を提供する必要性について考慮する。

輸送方法や廃棄の方法などに関して、どのような著しい環境影響を与える可能性があるかについての情報提供を考慮する必要があります。

以上のように、環境側面を決定するときにはライフサイクルの視点で考える必要があります。ライフサイクルの段階ごとにどのような環境側面があるかを明確にしましょう。

Q5

箇条6.1.1で要求されているリスク及び機会はどのように決定すればよいですか

A5 「環境側面」「順守義務」「その他の課題及び要求事項」のそれぞれでリスク及び機会を決定し、そのプロセスを確立しましょう。

まず、要求事項を分解してみて考えてみましょう。
箇条6.1.1のリスク及び機会の決定に関する要求事項は次のような考え方になっています。

- 1. 環境マネジメントシステムが、その意図した成果を達成できるという確信を与える。**
＜例＞環境パフォーマンスの向上、順守義務を満たす、環境目標を達成することが可能になるような環境マネジメントシステムを確立する
- 2. 外部の環境状態が組織に影響を与える可能性を含め、望ましくない影響を防止又は低減する。**
＜例＞近隣住民のニーズ・期待の高まりにより苦情が発生するのを防止する
- 3. 継続的改善を達成する。**
＜例＞環境提案活動を継続して行うことで環境パフォーマンスが向上する

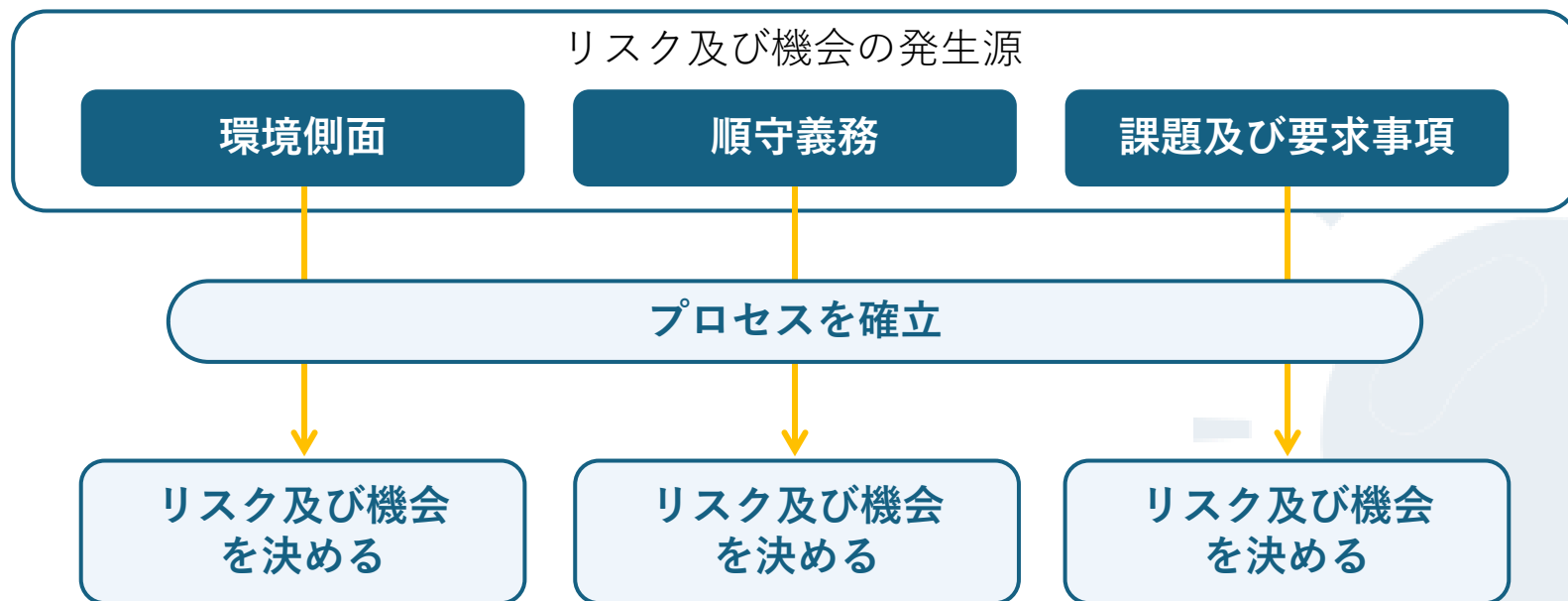
組織はこれらのことを達成するために、リスク及び機会の決定に取り組む必要があります。

NEXT...
リスク及び機会の発生源

Q5

箇条6.1.1で要求されているリスク及び機会はどのように決定すればよいですか

リスク及び機会の発生源として、**箇条4.1、箇条4.2及び環境マネジメントシステムの適用範囲を考慮した環境側面、順守義務、その他の課題及び要求事項**があることが規定されています。したがって、組織はこれらについてリスク及び機会を決定することが必要であり、そのプロセスを確立する必要があります。



NEXT...
環境側面のリスク及び機会

Q5

箇条6.1.1で要求されているリスク及び機会はどのように決定すればよいですか

環境側面のリスク及び機会

<リスクの例>

- **工場の排ガス**
…排出基準の厳格化により、排ガス処理設備の追加投資が必要になる
- **産業廃棄物の処理**
…不適切な廃棄物処理による環境汚染や法令違反による罰則・企業イメージの低下
- **製造工程での大量の水使用**
…水資源の枯渇や地域の水使用制限により、生産活動に影響が出る可能性がある

<機会の例>

- **設備の高効率化**
…省エネルギー技術の導入により、電力コストの削減とCO₂排出量の低減を同時に実現
- **廃棄物の再利用**
…廃棄物をリサイクル資源として活用し、廃棄コストを削減しながら新たなビジネスチャンスを創出
- **エコ製品の販売**
…環境意識の高い消費者への訴求力が増し、企業の競争力やブランド価値が向上

NEXT…
順守義務のリスク及び機会

Q5

箇条6.1.1で要求されているリスク及び機会はどのように決定すればよいですか

順守義務のリスク及び機会

<リスクの例>

- **排出基準の厳格化**
…新しい基準に適合するための設備投資や運用変更が必要となり、コスト負担が増大する
- **必要な環境許可の未取得**
…許認可の未取得や更新漏れによって、操業停止や罰則のリスクが生じる
- **環境データの提出義務**
…法令で義務付けられた環境負荷データの未提出や虚偽報告により、行政指導や企業イメージの低下が発生する

<機会の例>

- **排出量低減技術の導入**
…規制が厳しくなる前に対策を講じることで、競争優位性を確立し、環境意識の高い顧客からの評価を向上できる
- **省エネ設備導入補助金**
…環境対応のための設備投資に対して、政府や自治体の補助金・税制優遇を活用し、コスト負担を軽減しながら競争力を向上させる
- **改正情報の収集**
…迅速な情報収集のためにコミュニケーションプロセスが改善される

NEXT…
その他の課題及び要求
事項のリスク及び機会

その他の課題及び要求事項のリスク及び機会

<リスクの例>

- **自然災害の増加**
…異常気象により操業停止やサプライチェーンの混乱が発生する可能性がある
- **顧客からの環境対応要求**
…取引先が環境配慮を求めているにもかかわらず、自社の対応が不十分な場合、取引停止や機会損失が発生する

<機会の例>

- **環境ブランディングの強化**
…環境への積極的な取り組みをアピールすることで、企業のブランド価値向上や新規顧客の獲得につながる
- **環境報告の透明性向上**
…環境データを積極的に開示することで、投資家や消費者からの信頼を獲得し、企業の持続可能性を強化できる改正情報の収集

このように、3つの視点に関するリスク及び機会は個別に検討します。
その結果として、同じリスク及び機会が決定されることもあり得ます。

環境マネジメントシステムを有効的に活用しましょう

ISO14001は単なる認証取得のための仕組みではなく、持続可能な経営を実現するための強力なツールです。

本書では組織様からよくいただくご質問について解説しましたが、重要なのは、これらの知識を実際の運用に活かすことです。

環境負荷の低減、法規制の遵守、リスク管理の強化、さらには企業価値の向上に向けて、環境マネジメントシステムを積極的に活用しましょう。

継続的な改善を重ねることで、組織の成長と環境保全の両立を実現できます。

ISO14001を活かし、持続可能な未来への第一歩を踏み出しましょう。

ISO14001の審査が**月額11,200円（税抜）**～

経営改善・マネジメント力のステップアップを
“IT×ISO”の活用で実現させます！

お見積りやご質問など、
お気軽にお問い合わせください！

お問い合わせはこちら

<https://tokyostandard.co.jp/otoiawase/contact/>



ページはこちらから！▶

東京スタンダードのISO認証審査なら…

✓ 毎年のISO認証審査で経営を改善できる

- お客様のマネジメントシステムの向上・改善に焦点を当てた審査・レポートを提供
- パフォーマンスとして充実していた点や改善できる点を報告する「ファインディングシート」を発行

✓ 実態に合ったマネジメントシステムになる

- コンサルに任せっきりでなく、お客様自身が把握しながら実態に合った仕組みを構築できる
- 専任スタッフが規格や要求事項を解説するので初めてISOの担当になった方も安心

✓ ITツールを活用することで作業負担が少ない

- 約200種類の文書テンプレートから選んで編集するだけで各業務のマニュアル化・標準化を完了
- 規格改訂時も文書作成の工数や負担を大幅削減

✓ 審査にかかるコストをおさえ続けて継続できる

- ISO14001の審査を月額11,200円～で受けられる
- 認証に必要な料金の一括支払いによる金銭的負担を軽減（一括でのお支払いも可能）

当社ホームページではお役立ちコンテンツを配信中です！

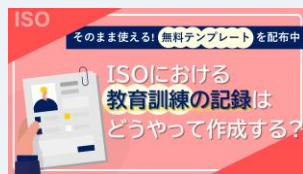
「ISOを取得したい」「ISOについてもっと知りたい」という方へ、様々な情報を公開しています。すぐに実務に活用できるテンプレートやチェックリストなどを無料でダウンロードできる記事もございますので、ぜひご覧ください。

おすすめの記事をご紹介します



◀ ページはこちらから！

【テンプレートあり】ISOにおける教育訓練の記録はどうやって作成する？



ISOにおける教育訓練の記録の作成方法、計画立案、実施記録に役立つテンプレートを解説。効果的な教育訓練のポイントを学び、従業員のスキル向上を実現しましょう。

<https://tokyostandard.co.jp/useful-column-education-template/>



◀ ページはこちらから！

【チェックリストDL】内部監査チェックリストの作成手順！規格別監査のポイントも解説



内部監査を行う上で使用するチェックリストにフォーカスし、作成手順やメリットデメリット、規格別に監査を行う上で重要なポイントを解説します。

<https://tokyostandard.co.jp/useful-column-internal-audit-checklist/>

東京スタンダード株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町2-7
HF日本橋大伝馬町ビルディング3F

TEL：03-5643-8780（代表）
03-5643-8773（営業部）

FAX：03-5643-8779

HP：https://www.tokyostandard.co.jp/

E-mail：otoiawase@tokyostandard.co.jp

東京スタンダードのサービスにつきまして

弊社のサービスはプロセスやシステムの改善のための以下のような一般的な情報を提供しております。

- 認証基準の意味及び意図の説明
- 改善の機会の特定
- 関係する理論、方法論、技術、又はツールの説明
- 機密情報でない、関連するベストプラクティスの情報共有
- 審査を受けるマネジメントシステムの範疇にない、その他のマネジメントシステムの側面

東京スタンダード株式会社



本冊子の無断での複写、転載を禁止します